

# 平成26年度事業報告書

公益財団法人東京防災救急協会

# 平成 26 年度 事業 報告 書

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

都民が安心して暮らせる社会の実現を目指し、防火・防災・救急業務関係者の育成並びに都民の防火・防災・救急に関する意識と行動力の向上に関する事業を積極的に推進した。

## I 公益目的事業

### 1 防災・救急指導事業（公1）

防火・防災業務関係者の育成、都民の防火・防災意識と行動力の向上、応急手当の普及啓発並びに救急需要対策等として、次の事業を実施した。

#### (1) 普及啓発事業

##### ア 「自主防災」の発行（年6回100,000部）

協会の調査研究専門委員をはじめとする防災専門家の寄稿記事等、防火・防災に関する情報及び協会の動向について掲載し、都民、防災事業関係者に配布した。

##### イ 応急手当情報誌「てあて」の発行（年4回33,200部）

応急手当に関するトピックス、専門医等による救急医学知識の紹介を掲載し、都民、事業所、関係医療機関、行政機関等に配布した。

##### ウ 「救急だより」の発行（年2回123,500部）

救急車の適正利用等の救急需要対策に関すること及び救命講習の案内、東京民間救急コールセンターの利用案内等について掲載し、事業所及び町会、自治会等に配布した。

##### エ インターネットを活用した情報提供

ホームページ、ツイッター、フェイスブックを活用し、協会の事業概要やコンプライアンスに係る情報、各種講習・イベント・救命講習の案内、申込受付、応急手当に関する情報を発信した。

(ア) ホームページアクセス件数 1, 359, 954件

(イ) インターネットによる救命講習申込者数 16, 995名

#### オ 火災予防運動週間期における防火・防災普及事業

秋・春に実施される全国火災予防運動週間期にポスター47, 800枚を作成し配布した。

また、東京消防庁の実施するイベントに併せ、防火防災に関する講演会等を開催した。

#### カ 危険物安全週間、防災週間等における防火・防災普及事業

危険物安全週間用啓発ポスター20, 000枚、防災週間用啓発ポスター19, 350枚を作成し配布した。

#### キ 救急医療週間における応急手当等の普及事業

救急医療週間等の時期に併せ、応急手当の普及啓発に関する講演会を開催したほか、応急手当関連のポスター、チラシ等を作成配布した。

(ア) 講演会の開催1回(救急セミナー「教育講演、救命講習実施」9月13日)

(イ) 救命講習ポスター 18, 700枚、リーフレット 51, 500枚

#### ク 各種イベントへの参加事業

各種イベントに参加し、各種情報の提供、防火・防災意識の向上及び応急手当等の普及啓発や防災、救急用品の展示販売等を実施した。

(ア) 消防技術安全所一般公開 (4月19日)

(イ) 慈生会等潤病院第3回健康まつり (6月1日)

(ウ) 丸の内キッズジャンボリー2014 (8月12日～14日)

(エ) 東京都・杉並区合同総合防災訓練 (8月30日)

(オ) 地域の応急手当普及功労賞 (9月7日)

(カ) 平成26年度東京消防庁救急セミナー (9月13日)

(キ) キッズホスピタルランド2014 in 東京ソラマチ (9月23日)

- (ク) 練馬区北豊島園地域感謝祭 (11月3日)
- (ケ) 子供未来東京メッセ (12月23日)
- (コ) 東京消防出初式 (1月6日)
- (サ) 1000名に対する大規模救命講習 (1月18日)
- (シ) 地域の防火防災功労賞 (1月23日)
- (ソ) 東京マラソン2014チャリティー (2月19日～21日)

ケ 公募による防火・防災意識の普及啓発事業

防火防災標語の選考結果を都民に公表し、奨励するとともに活用した。

コ 講演会開催等事業

(ア) 防火管理者、危険物取扱者等の防火・防災業務関係者に消防行政の最新動向や防火・防災知識の向上を目的とした講演会を開催した。

(イ) ライフライン関係事業者を対象とした講演会等を開催した。

サ 自主防災活動を行う団体への助成事業

防火・防災思想の普及活動や、地域における災害予防活動等を行う団体を対象に公募を行い、当該団体の活動に助成した。

シ 冊子「関東大震災」(改訂版)の頒布

平成24年度に制作した冊子「関東大震災 1923年、東京は被災地だった」の改訂版を、学校等に防災教育用として無償で頒布した。

(2) 講習・セミナー事業

ア 法令等に定められた資格取得講習

(ア) 防火安全技術講習(本講習3回172名、再講習3回162名)

(イ) 防火管理技能講習(本講習4回735名、再講習5回594名)

(ウ) 消防設備点検資格者講習

(本講習9回1,199名、再講習31回4,362名)

(エ) 地下タンク等定期点検技術者講習

(定期4回383名、初回4回182名)

(オ) 可搬消防ポンプ等整備資格者講習

(一般講習1回34名、特例講習1回72名、再講習1回60名)

(カ) 防火対象物点検資格者講習

(本講習 3 回 3 1 3 名、再講習 7 回 1, 1 8 1 名)

(キ) 防災管理点検資格者講習(本講習 3 回 1 8 3 名、再講習 6 回 8 7 9 名)

イ 資格取得のための受験準備講習

(ア) 危険物取扱者試験受験準備講習(甲 2 回 5 7 名、乙四 1 3 回 8 1 2 名)

(イ) 消防設備士試験受験準備講習(乙四 3 回 1 2 7 名、乙六 2 回 1 2 5 名)

(ウ) 自衛消防技術試験受験準備講習(3 2 回 1, 9 4 7 名)

ウ 小規模社会福祉施設の勤務者のための講習会

小規模社会福祉施設の防火実務講習会

(2 6 回 3 9 4 名、無料体験講習及び聴講者を含む)

エ 応急手当の普及啓発に関する講習会等

(ア) 子供の事故防止と応急手当講座 (1 9 回 2 1 2 名)

(イ) 救命サポート講習 (1 2 回)

(ウ) マタニティサポート講習 (1 1 回 2 7 7 名)

(エ) 救命講習インストラクターによる普及事業 (2 5 9 回 3, 5 9 6 名)

(オ) 応急手当普及員と連携した救命講習 (随時)

(カ) 島しょ地域の救命講習

小笠原父島 (上級 1 0 9 名、上再 7 1 名) (7 月 2 日～4 日)

(キ) 大規模事業所における救助・救命講習

J R 東日本に対する救助・救命講習 (1 8 0 回 6, 7 4 6 名)

三井不動産に対する救助・救命講習 (1 1 回 2 4 5 名)

(3) 調査研究、資料収集事業

救急指導能力向上に関する調査研究及び新たな蘇生法ガイドラインに対応する指導方法の調査研究を実施した。(日本臨床救急医学会等に 5 回参加)

(4) 検査事業

ア 少量危険物タンク試験確認 (3 件)

イ 金属製 1 8 0 缶等の試験確認 (9 件)

(5) 消防用設備等点検済表示制度事業

ア 制度をより浸透させるための広報を実施し、点検済票の貼付を促進した。

(表示登録事業者 323 事業所 806, 120 枚)

イ 登録事業者に対する各種講習の実施 (2回)

(6) 応急手当普及啓発・資器材等の貸出事業

ア 自主訓練を行う団体に対する各種訓練用資器材の貸出 (12件)

イ 各種イベント等に対する救護員の派遣 (5件)、資器材の貸出 (5件)

虎ノ門搬送センター民間救急車両出向 (8件)

(7) 救急車同乗研修者に対する研修成果向上と安全を目的とした感染防止資器材等のコーディネート事業

救急車同乗研修に際し、保険や資器材等のコーディネートを実施した。

(帝京大学医学部学生ほか7学部923名)

(8) 東京民間救急コールセンター運営事業

民間救急車等の配車案内、サポートC a b (タクシー)の利用促進の普及及びレベルアップ対策を行った。

ア 配車受付及び相談件数 (1, 182件)

イ 支部長会議 (1回)

ウ 登録事業者に対する教養等 (7回)

(9) 虎ノ門搬送車による各種スポーツ・イベント等への応急救護支援協力及び合同訓練

ア ドイツ大使館ガーデンパーティー救護支援 (5月16日)

イ 東京都・杉並区合同総合防災訓練参加 (8月30日)

ウ インド首相来日に伴う救護支援 (8月31日～9月3日)

エ ドイツ共和国ナショナルデー救護支援 (10月3日)

オ 民間船舶活用医療機関実証訓練 (11月15日)

カ 全日本交通安全協会表彰式救護支援 (1月16日)

キ 東京マラソン大規模救命講習救護支援 (1月18日)

ク 新型インフルエンザ患者移送訓練参加 (1月20日)

ケ 東京マラソン救護支援 (2月22日)

## 2 防災・救命講習事業（公2）

防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び消防設備士の育成並びに都民の応急手当の知識、技術の向上を目的として、次の事業を実施した。

### (1) 防火・防災管理講習事業

ア 防火・防災管理新規講習（209回34, 756名）

イ 防災管理新規講習（21回2, 259名）

ウ 乙種防火管理講習（57回3, 660名）

エ 防火・防災管理再講習（50回4, 582名）

オ 甲種防火管理再講習（10回1, 392名）

### (2) 消防講習事業

ア 危険物取扱者保安講習（32回5, 790名）

イ 消防設備士講習（45回8, 630名）

### (3) 救命講習事業

ア 普通・上級救命講習（6, 254回248, 012名）

イ 指導者用救命講習（94回2, 993名）

ウ 現場派遣員用救命講習（28回825名）

エ 患者等搬送乗務員用救命講習等（24回691名）

## 3 防火防災思想普及事業（公3）

消防に関する歴史的な遺産や装備の展示施設を活用した防火防災思想の普及啓発や、火災や地震等の模擬体験施設を活用した防災行動力の向上を目的として、次の事業を実施した。

### (1) 消防防災資料センター（消防博物館）運営事業

所蔵品の公開展示、常設展示替え、特別企画展等を実施し、都民への防災思想の普及と来館促進を図った結果、177, 707人が来館した。

ア 消防博物館宝探しツアー（4月1日～4月6日）

イ スタッツ消防ポンプ自動車撮影会（4月13日）

ウ ゴールデンウィーク企画展 「空の消防～活躍する航空隊」

	(4月26日～5月6日)
エ	消防ヘリコプター搭乗撮影会 (5月5日)
オ	いすゞ・メッツ梯子自動車乗車撮影会 (6月8日)
カ	夏の特別展「気象と災害 ー夏の事故から命を守ろうー」 (7月12日～8月31日)
キ	アーレンス・フォックス消防ポンプ乗車撮影会 (7月21日)
ク	イベコ・マギルス梯子自動車乗車撮影会 (8月24日)
ケ	トヨタ救急自動車乗車撮影会 (9月15日)
コ	ベンツ・メッツ梯子自動車乗車撮影会 (10月1日)
サ	秋の企画展「江戸の華 町火消 ー町並みを歩いて火消を知るー」 (10月25日～11月30日)
シ	スタッツ消防ポンプ自動車乗車撮影会 (11月3日)
ス	いすゞ・メッツ梯子自動車乗車撮影会 (12月7日)
セ	消防博物館クイズラリー (12月6日～12月27日)
ソ	防火マジックショー (12月23日)
タ	防災とボランティア週間に伴うミニ展示 (1月15日～1月21日)
チ	消防ヘリコプター搭乗撮影会 (1月12日)
ツ	冬の企画展「阪神・淡路大震災から20年」 (1月31日～3月8日)
テ	アーレンス・フォックス消防ポンプ自動車乗車撮影会 (2月11日)
ト	消防博物館宝探しツアー (3月14日～3月31日)
ナ	消防博物館リニューアルイベント (3月15日)
ニ	イベコ・マギルス梯子自動車乗車撮影会 (3月21日)

(2) 池袋・立川・本所都民防災教育センター（防災館）運営事業

常設展示、各種防災体験、特別企画展等を実施し、都民への防災思想の普及と防災行動力の向上を目的に来館推進を図った結果、3館合計で283,164人が来館した。

ア 池袋防災館

(ア) 新米パパママのための応急手当講習会 (毎月第3日曜日)



- (イ) 防災ぬりえフェスタ (3月21日～4月6日)
- (ウ) レスキュー隊になろう！ロープ結索にチャレンジ  
(4月19日～5月11日)
- (エ) チャレンジ防災体験！ (5月17日～6月29日)
- (オ) 親子で学習 目指せ！防災博士 (7月12日～8月25日)
- (カ) ザ・サバイバル2014 見て！聞いて！試して！  
(8月30日～9月15日)
- (キ) 都民の日 池袋防災館まつり (10月1日)
- (ク) 池袋ふくろ祭り (10月11日～10月12日)
- (ケ) チャレンジ防災体験！ (11月1日～11月30日)
- (コ) 突入火災多発期！防火対策は万全？ (11月1日～11月16日)
- (サ) サンタと学ぶ今年の災害展 (12月6日～12月25日)
- (シ) サンタと一緒に防災体験 (12月23日)
- (ス) 「我がまちを守ろう」防災展 (1月8日～1月19日)
- (セ) 見て！知って！なるほど納得！防火展 (2月21日～3月9日)
- イ 立川防災館

(ア) 新米パパママのための応急手当講習会 (毎月第2土曜日)

(イ) ゴールデンウィーク特別企画 (4月26日～5月11日)

企画展示「発見！立川消防防災施設を知ろう」

家族で出場！火災現場に急行せよ！

ハイパーレスキュー隊見学会

(ウ) 夏休み特別企画 (7月19日～8月31日)

企画展示「最新消防車両大集合」「風水害特集」

東京消防庁わくわく防災コンサート

自由研究特別企画（防災絵日記シート・防災学習ノート配布）

防災GOODSつり

(エ) 防災週間・救急医療週間特別企画 (8月30日～9月16日)

企画展示「関東大震災から学ぶ」

シルバーのための応急手当指導会

ぼうさいクイズ

- (オ) 都民の日特別企画 (10月1日)  
目指せ未来の消防官撮影会
- (カ) 秋の火災予防運動特別企画 (11月1日～11月16日)  
企画展示「東京消防庁管内の上半期火災概要について」  
「119番通報要領について」  
東京消防庁航空隊・多摩指令室見学会
- (キ) 年末年始特別企画 (12月6日～1月6日)  
企画展示「年末年始の事故を防ごう」  
謎解き！ワードパズル防災体験ツアー
- (ク) 防災とボランティア週間特別企画 (1月10日～1月21日)  
企画展示「我がまちのボランティア・消防団などについて知ろう」  
防災講演会（阪神淡路大震災から20年～あの日を忘れない～）  
新春！ぼうさい大声チャンピオン大会
- (ケ) 春の火災予防運動特別企画 (2月21日～3月29日)  
企画展示「火災から尊い命を守ろう」  
ぼうさいクイズ

ウ 本所防災館

- (ア) ビギナーパパママ応急手当教室 (毎月第3土曜日)
- (イ) こどもの日特別企画展 (4月28日～5月11日)  
東京都生活文化局と連携を図り、こどもの日常生活事故防止の模型及び  
パネル展示、さらに、消防少年団入団促進を図った。
- (ウ) 夏休み特別企画展 (8月2日～8月19日)  
「防災マップを作ろう！！」
- (エ) 防災週間・救急医療週間特別企画展 (8月28日～9月16日)  
「消防団員の入団促進」「応急手当普及促進」「チャレンジ防災・救急クイズ」
- (オ) 都民の日特別企画展 (10月1日)

「親子消防官撮影会」

(カ) 秋の火災予防運動特別企画 (10月26日～11月18日)

「防災ぬりえ」

(キ) クリスマス特別企画展 (12月22日～12月25日)

主に未就学児を対象とし、東京消防庁防災安全課と連携し、地震、身近な生活事故防止などの普及を図った。

(ク) 防災とボランティア週間特別企画展 (1月10日～1月20日)

「地域の力でみんなを守る！ スタンドパイプを使ってみよう」

(ケ) 春の火災予防運動 (2月26日～3月10日)

「川の手地域コーナーリニューアルオープン広報」

「平成26年中の火災状況広報」

## II 収益事業等

### 1 防災・救急関係図書等販売事業（収1）

防火・防災、救急に関する図書、資器材等の販売、法令に基づく防火対象物の認定証頒布等、次の事業を実施した。

- (1) 防災・救急関係図書の販売事業
- (2) 防災・救急関係資器材等の販売事業
- (3) 防火セイフティマーク、優良防火対象物認定証等の頒布事業
- (4) 優良防火対象物適合状況調査等事業

### 2 患者等搬送事業（他1）

民間患者等搬送車、患者用救急車による搬送事業を実施した。

- (1) 民間患者等搬送車による搬送事業（要請件数188件、搬送人員161名）
- (2) 東京都立多摩・小児総合医療センター患者用救急自動車運行事業  
(出動件数567件、搬送人員528名)
- (3) 東京都福祉保健局緊急自動車運行事業  
(出動件数1,961件、搬送人員1,516名)

### Ⅲ その他法人の目的を達成するために必要な事業

#### 1 協会上申による表彰関係

- (1) 総務大臣表彰  
安全功労者 1 団体
- (2) 消防庁長官賞
  - ア 危険物保安功労 1 名 1 事業所
  - イ 消防設備保守功労 1 名
- (3) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰
  - ア 消防設備保守功労 5 名 1 事業所
  - イ 防災安全功労 1 名 1 団体
- (4) 一般財団法人全国危険物安全協会理事長表彰
  - ア 危険物保安功労 3 名
  - イ 優良危険物関係事業所 1 事業所
  - ウ 協会発展に尽力した功労 1 名
- (5) 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰  
危険物保安功労 8 名 2 事業所

#### 2 協会理事長による表彰

- (1) 危険物保安功労 43 名 38 団体
- (2) 防災安全功労 22 名 57 団体
- (3) 消防設備保守功労 9 名 15 団体
- (4) 協会運営等功労 47 名
- (5) 救急業務功労 1 団体
- (6) 東京マラソン2014 救護支援活動功労 23 事業所

#### 3 事務所の移転・統合

総務部及び講習第二課を東京消防庁麹町合同庁舎3階に移転し、救急事業本部との事務所統合を行うことにより、意思決定や各種事務の円滑化を図った。

#### 4 システム整備の推進

人事・給与・財務をはじめとした基幹業務システムや、ネットワーク環境、

ホームページ等を再構築するとともに、情報セキュリティ基本方針及び同対策基準を全面改正し効果測定を実施するなど、業務の効率化と情報セキュリティ体制の確保を両立したシステム整備を推進した。

#### IV 協会の運営管理

##### 1 評議員会及び理事会の開催に関すること

###### (1) 評議員会

ア 第19回評議員会（平成26年6月23日）

第1号議案 「平成25年度事業報告及び決算報告について」

第2号議案 「評議員の補欠選任について」

第3号議案 「理事の補欠選任について」

イ 第20回評議員会（平成27年3月13日）

第1号議案 「役員報酬の改定について」

###### (2) 理事会

ア 第20回理事会（平成26年6月6日）

第1号議案 「平成25年度事業報告及び決算報告について」

第2号議案 「事務所移転について」

第3号議案 「公益法人定期提出書類について」

第4号議案 「第20回評議員会(3月期)の招集について」

イ 第21回理事会（平成26年12月12日臨時）

第1号議案 「平成27年度事業計画について」

第2号議案 「平成27年度収支予算について」

ウ 第22回理事会（平成27年3月11日）

第1号議案 「平成27年度収支予算について」

第2号議案 「組織の改正について」

第3号議案 「公益通報者保護規程の制定について」

第4号議案 「賛助会員規程の改正について」

第5号議案 「基本財産の運用について」

第6号議案 「就業規則の一部改正について」

第7号議案 「第21回評議員会（6月期）の招集について」

## 2 防災関係団体等との連携交流

防災関係団体等との連携交流を目的として、1月13日に賀詞交換会を実施した。

## 3 インターンシップの受け入れ

8月21日から8月29日までの間、首都大学東京が開講する科目「現場体験型インターンシップ」における実習先として、消防博物館（消防資料センター）、池袋防災館、立川防災館（都民防災教育センター）及び救急事業部において、合計7名の実習生を受け入れた。

# V 主な視察・取材対応

## 1 視察対応

東京都知事をはじめ、イギリス陸軍大将、マニラ首都圏開発庁長官等、国内外65団体802名が、当協会の視察に来訪した。

## 2 取材対応

国内外の報道機関等から、当協会に対し73件の取材が行われ、防火防災意識や応急手当等の普及啓発の向上が図られた。